

おひさま

8月号 No.218

朝日保育園・地域子育て

支援センター便り

2021・8・1発行

TEL 33-0188

みんなであつながつて



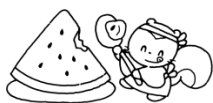
7月中旬に、以前サークルに来ていたお母さんから連絡が入ってきました。その時のメンバーのお母さんの一人が、新居浜を離れるので、その前に一度みんなで会いましょうということでした。

私は、今でもこうしてみんなが繋がりがあえていいるんだと思うと、とても嬉しくなりました。

その頃の子ども達は、現在年長児になっています。それぞれの家庭では、家族も増え、仕事をしているお母さんたちもたくさんいます。以前よりもずっと忙しくなっているにもかかわらず、一人のお母さんの呼びかけで、“みんなで集まりたい” “あのころが懐かしい” “ぜひ会いたい！” “都合をつけて必ず行きます” と、あつという間に、お母さん達から気持ちを寄せ合う返事が返ってきました。初めての子育てで不安が大きく新米だったお母さん達が、たくましく大きく感じられました。

子育ての悩みは、子どもの年齢と共に変わってきます。しかし、お母さん同士が集まって悩みを共有し、みんな同じような悩みを持っていたことがわかると、一人で悩んでいたことがたいしたことではなかったと思えたりもするのです。また、みんなで子どもの成長を喜びあう事で、我が子の見えなかった素敵な部分が見えることもあり、そうしながら愛おしさも増していくのだと思います。

子育て支援センターが、これから親子の人生において、こうした人とのつながりを大事にしていくスタートの場所として、ずっと存続していけたらいいなと思っています。



暑さに注意

☆炎天下では、地面に近いほど気温が高いため、子どもは大人に比べて高温にさらされやすい状態です。こまめに水分を補給し、普段から体調を整えましょう。

☆熱中症は、暑い室内や車中等でなったり、強い太陽光線が当たり過ぎた時になります。（車の中には、子どもを絶対置いて行かないでね！）

（症状）・めまい・立ちくらみ・高体温・頭痛・吐き気・嘔吐等

（応急処置）

- ① 風通しの良い日陰やクーラーのきいた部屋へ避難する。
- ② 扇風機やうちわであおいだり、保冷剤で首や脇の下、足の付け根の大きな血管のあるところを冷やす
- ③ 水分、塩分を補給する



自主サークルの紹介

昨年度のうさぎ組のメンバーで、自主サークル『にこちゃん組』をスタートさせました。メンバーは、2歳児7名と0歳児2名です。

今回は、シャボン玉遊びをしました。その時、すごく大きくふくらむシャボン玉液を用意してくれたお母さんがいました。そのジャンボシャボン玉がふくらむと、みんなそれにくぎづけ。親子ともども、とても楽しかったです。これからも、親子でふれ合える有意義な時間にしていきたいです。



子育てすくすく
アドバイス

「買って」とだだをこねる

子どもの「買って、買って！」には悩めますね。たとえば1歳ぐらいであれば、やさしく、きっぱりと「買わないよ」と言って、その場からつれ出してしまえば、気分がかわったりします。でも、2歳ぐらいになると、なかなかそれではすみません。いつまでたってもごねている、ということも多いかと思います。

子どもが「ほしい」と言うことは、大人にとって困ることが多いのですが、「要求をすること」自体は、悪いことではありません。大人がそのように思えるかどうか、そのときの子どもへの態度にあらわれるでしょう。「あなたの『ほしい』という気持ちはわかったけれど、でも今は買えないのよ」というスタンスに立って、子どもが納得するまで待てるかどうか、ということではないかと思います。そうはいっても、親も疲れていたり、あまりにも周りの目が冷たかったりしたときには、根負けして、子どもの言うなりに買ってしまっても、それですべてがだめになるわけではありません。一番よくないのは、文句を言いつつ、でも買ってしまおう、というパターンでしょうか。「お母さんはすごく怒っている→なのに買ってくれる」という、子どもにとって、「あまりよい気持ちのしない、理解しがたい状況」になってしまいますので。

ただ、3歳以上になれば、なぜ買えないのか、その理由を説明すれば、だんだん理解できるようになってくるでしょう。その際も、あまりくどくどと説明するのではなく、子どもにもわかるよう、簡潔に伝えることが大切です。一時は大変ですが、大人も子どもといっしょに、いろいろな思いを経験してゆきましょう。だだこねに大人がきちんとつきあうことで、子どもは自分の要求の吟味と現実への道を、少しずつ学んでいくのだと思います。

清水玲子氏 『しかるってむずかしい』より

子育て相談

☆ 面接・電話相談 : 毎週月～土曜日 午後2時～午後4時まで

子育てについての不安や心配事は、一人で悩まず気軽に相談してくださいね。

フリーデイ (要予約) 8月は、時間と日程が変更されています。

☆ 毎週、火・水・木曜日 14時～16時 → (10時～12時)

☆ 第2、第4土曜日 → 第1、第3土曜日 (10時～12時)

* 支援センターをご利用される時は、事前に電話での予約をお願いします。

また、来所の際には検温とマスクの着用をお願いします。



〒792-0802 新居浜市新須賀町三丁目四番五号 電話番号(0897)33-0188

朝日保育園 地域子育て支援センター 加藤・木村